

広町緑地で開く第3回収穫祭にどうぞ

新米を薪で炊き、おにぎり、お餅を出します。畑で収穫したサトイモ、サツマイモ、ダイコン、コンニャクを使って、芋煮、焼き芋、衣（きぬ）かつぎも。おコメも野菜類も全て、私たちが広町緑地に復元した田んぼと畑で、無農薬・有機栽培で育てました。

その収穫の喜びを、市民と分かち合うため、次の要領で収穫祭を催します。

食べ物の提供のほか、稲の藁を使う正月のお飾り手作り教室、畑で採れたヒョウタンでマラカスを作る教室も設けます。

晩秋の半日、緑豊かな緑地に足を運ばれ、その恵みをご賞味ください。



稲刈り = 10月5日

11月15日（土）午前11時半～午後1時（雨天順延）

広町緑地の入り口広場で

（湘南モノレール西鎌倉駅から徒歩7分、
同駅の切符売り場横に地図）

- ◇ 食べ物はどれも、実費100円で。
- ◇ お椀と箸をお持ちください。
- ◇ 車でのご来場はご遠慮ください。
- ◇ お問い合わせ＝豊田（0467-23-3471）

緑地の自然も味わってください

私たちは60ヘクタールに及ぶ緑地内に、5アール近い田んぼ、10アール近い畑を復元し、収穫祭に提供する食材を育てました。また、尾根筋のヤマザクラの群落が美しく咲くように、一帯を手入れしました。



サツマイモを収穫
= 10月28日

その結果、田んぼや畑の周囲、尾根筋に、姿を消していたフデリンドウ、タチツボスミレ、タコノアシといった野の花が咲き、多種のトンボ、カエルが産卵し、セキレイなど数々の野鳥が集まって来ました。これらの動植物の変化も、常に観察しています。

ことしはカルガモが子育てをし、久しく見なかったギンヤンマもやって来ました。かつて緑地を彩った生物多様性の豊かさが、小規模ながら再現しつつあります。

これらの作業は、広町田んぼ、畑、森、自然観察の4つの会が鎌倉市と協議しながら、ボランティア活動として進めています。その4会が共同で、実行委員会をつくり、この収穫祭を準備しました。鎌倉の自然を守る連合会、鎌倉広町台峯の自然を守る会、鎌倉広町の森市民協議会のご支援もいただいています。

収穫祭に来場なさるのを機に、緑地の豊かな自然とも親しくなってください。